

## 職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地				
東京観光専門学校	昭和57年10月1日	玉井 正人	〒162-0843 東京都新宿区市谷田町3丁目21番地 (電話) 03-3235-5713				
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地				
学校法人 東京安達学園	昭和42年1月12日	安達 暁子	〒102-0081 東京都千代田区四番町11番地 (電話) 03-3221-0202				
目的	ニーズが多様化しているブライダル業界が求める「ウエディングプランナー」の育成を目的とする ①企業と連携した実習授業を行いブライダル業界における高い専門的な技術と知識の修得を図る。 ②一般教養としてビジネスマナーやコミュニケーション能力の向上を目指す。						
分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
商業実務	観光専門課程	ブライダルビジネス学科 (ウエディングプランナー専攻)	平成12年2月8日 文部 科学省告示第15号	-			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1920	1504	128	1440	0	0
単位時間							
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数			
400人	183人	6人	10人	16人			
学期制度	■前期:4月1日～9月30日 ■後期:10月1日～3月31日		成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 出席率、試験、授業態度による総合評価			
長期休み	■学年始:4月1日 ■夏季:7月25日～8月31日 ■冬季:12月24日～1月7日 ■春季:3月1日～3月31日 ■学年末:3月31日		卒業・進級条件	卒業単位の取得が条件			
生徒指導	■クラス担任制: 有 ■長期欠席者への指導等の対応 個人面談や三者面談、カウンセラーの紹介を行っている		課外活動	■課外活動の種類 各種イベント、ボランティア活動、クラブ活動を行っている ■サークル活動: 有			
就職等の状況	■主な就職先、業界等 結婚式場、ウエディングプランナー 衣装会社、ホテルなど ■就職率 <sup>※1</sup> : 100% ■卒業者に占める就職者の割合 <sup>※2</sup> : 90.3% ■その他  (平成26年度卒業者に関する平成27年5月1日時点の情報)		主な資格・検定等	アシスタントブライダルコーディネーター 秘書検定 TOEIC 実用英語技能検定 等			
中途退学の現状	■中途退学者 14名 平成26年4月1日 在学者 183名 (平成26年4月1日 入学者を含む) 平成27年3月31日 在学者 169名 (平成27年3月31日 卒業者を含む)		■中退率 8%				
■中途退学の主な理由 進路変更、経済的理由、学習意欲の喪失							
■中退防止のための取組 担任との個人面談、保護者との面談、初年度教育の徹底、補習の実施など							
ホームページ	<a href="http://www.tit.ac.jp/">http://www.tit.ac.jp/</a>						

## 1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

業界が必要とするスキルを効果的にカリキュラムに反映させることを目的とする

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成27年4月1日現在

名 前	所 属
西田 篤史	株式会社FeelingDesign
鷺坂 伸子	株式会社エッセ
野口 幸一	一般財団法人ホスピタリティ機構

(開催日時)

平成27年6月17日 10:00～11:30

平成27年8月27日 13:00～14:30

## 2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

ブライダル業界が求めるスキルの向上を目指す

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
ブライダルビジネス 実習Ⅲ(ブライダル ファッション実習)	新婦のウエディングドレス及び新郎のタキシードの着付方法を実習を通じて学ぶことにより、ブライダル業界が求めるスキルの向上を目指す。	株式会社エッセ

## 3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

業界の現状に即した知識を学び、スキルを修得する。

## 4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成27年4月1日現在

名 前	所 属
小林 隆	有限会社東武旅行サービス
関口 恭一	株式会社CALMO(カフェ・カルモ)
西田 篤史	株式会社Feeling Design
高木 友子	公益財団法人日本ケアフィット共育機構
鈴木 俊恭	卒業生
勢川 直樹	卒業生

(学校関係者評価結果の公表方法)

[URL:http://www.tit.ac.jp/](http://www.tit.ac.jp/)

## 5. 情報提供

(情報提供の方法)

[URL:http://www.tit.ac.jp/](http://www.tit.ac.jp/)

授業科目等の概要

(観光専門課程ブライダルビジネス学科ウエディングプランナー専攻) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当 年次・学期	授 業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験・ 実 習・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			ブライダルビジネス実務Ⅰ (業界研究)	ブライダル業界における職種や企業研究	1通	128	8	○			○		○		
○			ブライダルビジネス実務Ⅱ (ウエディングセレモニー(挙式))	結婚式の各スタイルにおけるしきたりを学び、模擬挙式の発表を行う	1通	64	4	△			○	○	○	○	
○			ブライダルビジネス実務Ⅲ (検定対策)	ウエディングプランナー検定、ドレスコーディネーター検定取得のための検定対策。いずれかを選択する	1通	64	4	○			○		○		
○			就職対策・ビジネスマナー	就職活動に必要な自己分析、自己PR、志望動機、履歴書の書き方、また「秘書検定2級」取得を目指しながら、会社の仕組み、人間関係の構築の仕方、敬語、ビジネス文書の書き方などのマナーを身に付ける。	1通 2通	128	8	○			○		○		
○			接客英語 (筆記対策(一般常識))	就職試験に向けた基礎学力をつける	1通	64	4	○			○			○	
○			料飲サービス実務Ⅰ (披露宴制作ⅠⅡ)	披露宴を行うために必要な役割、準備の仕方、流れを実習を通じて学び模擬披露宴の準備から発表までを各自が主体的に行う	1通 2通	160	10				○	○		○	○
○			料飲サービス実務Ⅱ (FBサービス実習Ⅰ) (立ち振る舞い)	宴会場やレストランにおけるテーブルセッティングおよび料理などのサービスの仕方や、接客業に必要な立ち居振る舞いを身に付ける	1通 2通	160	10				○	○		○	○
○			料飲サービス実務Ⅲ (ブライダルマーケティング&セールス) (海外ウエディング実務)	売るための仕組みを理論で学び海外挙式やハネムーンの手配に必要な実務を学ぶ	1通	128	8	○			○			○	○
○			ブライダルビジネス実習Ⅰ (披露宴知識)	披露宴に必要な事柄の由来などを学ぶことで、披露宴に対する知識を深める	1通	64	4	○			○			○	
合計				科目	単位時間(単位)										

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	16週

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

授業科目等の概要

(観光専門課程ブライダルビジネス学科ウエディングプランナー専攻) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			ブライダルビジネス実習Ⅱ (インターンシップ)	実践力を身に付けるため、企業で研修を行う	1通	64	4			○		○			
○			ブライダルビジネス実習Ⅲ (ブライダルファッション実習)	ウエディングドレスの着付け、小物の合わせ方を学ぶ	1後	32	2			○	○			○	○
○			リアルビジネスⅠ (ブライダルゼミ)	産学協同に向けた実践	1前	32	2		○		○			○	
○			リアルビジネスⅡ (卒業制作)	2年間習得してきたことをもとにブライダル業界へ新たな提案を行う産学協同イベント	1後 2後	64	4		○		○			○	○
○			リアルビジネスⅢ (卒業制作)	2年間習得してきたことをもとにブライダル業界へ新たな提案を行う産学協同イベント	2前	32	2		○		○			○	○
○			演出論 (選曲・演出知識)	結婚式や披露宴の各場面に合わせた音楽の選び方、演出方法などを学ぶ	1通	64	4			○	○			○	
○			パソコン実習	Word, Excel, Powerpointなどの基本的操作を身に付ける	1通 2通	128	8			○	○			○	
○			ホスピタリティ産業概論Ⅱ (各種概論)	観光業界全般について学ぶことで、視野を広げ、各自が目指す業界との関係を学ぶ	1前	32	2	○			○			○	
○			ウエディングプロデュース論 (ウエディングプランナー知識&実習)	ウエディングプランナーの実務を学ぶ	2通	128	8	○	△		○			○	
合計															
					科目	単位時間(単位)									

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	16週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

授業科目等の概要

(観光専門課程ブライダルビジネス学科ウェディングプランナー専攻) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			コーディネーター実務 (空間コーディネート&フラワー実習)	バルーンやフラワーを使用し、披露宴会場の装飾について学ぶ	2通	64	4			○	○			○	
○			演出概論 (ブライダル情勢論)	ブライダル業界における各職種のトレンドを学ぶ	2通	128	8	○			○		○		
○			パーティー実務 (MC実習)	披露宴の司会進行を実践的に学ぶ	2通	128	8			○	○			○	
○			パーティーセールス (教養科目)	各自の就職先に合わせ、社会に出る前にさらに力を付けておきたい科目を3科目選択する。 (FBサービス実習Ⅱ、アテンダー実習、ネイル実習、和装着付け、フラワーアレンジメント、ヘアメイク)	2通	64	4			○	○			○	
		○	検定対策	レストランサービス技能検定3級・フォーマルウエア検定・色彩検定等の取得を目指す	1通 2通	256	16	○			○			○	
		○	検定補習	レストランサービス技能検定3級・フォーマルウエア検定・色彩検定等の取得のための補習授業	1通 2通	256	16	○				○		○	
		○	語学	実用英語検定の取得やTOEICスコアの向上を目指す	1通 2通	256	16	△		○	○		○	○	
		○	メイク	ブライダルヘアメイクの技術を学ぶ	1通 2通	128	8			○	○			○	
		○	フラワー	ブーケ及び会場装飾の為の花の技術を身に付ける	1通 2通	128	8	○			○			○	
合計				科目	単位時間( 単位)										

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	16週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

授業科目等の概要

(観光専門課程ブライダルビジネス学科ウエディングプランナー専攻) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
		○	インターンシップ	実践力を身に付けるため、企業で研修を行う	1通	128				○		○			
合計						28科目									3072単位時間( 184単位)

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
卒業要件・・・108単位以上を取得。 その内必修科目は96単位以上取得しなければならない	1学年の学期区分	2期
履修方法・・・自由選択科目は1回目の授業開始前までに希望をとる	1学期の授業期間	16週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

## 職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地				
東京観光専門学校	昭和57年10月1日	玉井 正人	〒162-0843 東京都新宿区市谷田町3丁目21番地 (電話) 03-3235-5713				
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地				
学校法人 東京安達学園	昭和42年1月12日	安達 暁子	〒102-0081 東京都千代田区四番町11番地 (電話) 03-3221-0202				
目的	ニーズが多様化しているブライダル業界が求める「ドレスコーディネーター」の育成を目的とする ①企業と連携した実習授業を行いブライダル業界における高い専門的な技術と知識の修得を図る。 ②一般教養としてビジネスマナーやコミュニケーション能力の向上を目指す。						
分野	課程名	学科名		専門士	高度専門士		
商業実務	観光専門課程	ブライダルビジネス学科 (ドレスコーディネーター専攻)		平成12年2月8日文科 科学省告示第15号	-		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1792	800	128	2016	0	0
単位時間							
生徒総定員	生徒実員	専任教員数		兼任教員数	総教員数		
400人	183人	6人		10人	16人		
学期制度	■前期:4月1日～9月30日 ■後期:10月1日～3月31日		成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 出席率、試験、授業態度による総合評価			
長期休み	■学年始:4月1日 ■夏季:7月25日～8月31日 ■冬季:12月24日～1月7日 ■春季:3月1日～3月31日 ■学年末:3月31日		卒業・進級条件	卒業単位の取得が条件			
生徒指導	■クラス担任制: 有 ■長期欠席者への指導等の対応 個人面談や三者面談、カウンセラーの紹介を行っている		課外活動	■課外活動の種類 各種イベント、ボランティア活動、クラブ活動を行っている ■サークル活動: 有			
就職等の状況	■主な就職先、業界等 結婚式場、ウエディングプランナー 衣装会社、ホテルなど ■就職率 <sup>※1</sup> : 100% ■卒業者に占める就職者の割合 <sup>※2</sup> : 90.3% ■その他 (平成26年度卒業者に関する平成27年5月1日時点の情報)		主な資格・検定等	アシスタントブライダルコーディネーター 秘書検定 TOEIC 実用英語技能検定 等			
中途退学の現状	■中途退学者 14名 平成26年4月1日 在学者 183名 (平成26年4月1日 入学者を含む) 平成27年3月31日 在学者 169名 (平成27年3月31日 卒業者を含む) ■中途退学の主な理由 進路変更、経済的理由、学習意欲の喪失 ■中退防止のための取組 担任との個人面談、保護者との面談、初年度教育の徹底、補習の実施など						
ホームページ	<a href="http://www.tit.ac.jp/">http://www.tit.ac.jp/</a>						

## 1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

業界が必要とするスキルを効果的にカリキュラムに反映させることを目的とする

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成27年4月1日現在

名 前	所 属
西田 篤史	株式会社FeelingDesign
鷺坂 伸子	株式会社エッセ
野口 幸一	一般財団法人ホスピタリティ機構

(開催日時)

平成27年6月17日 10:00～11:30

平成27年8月27日 13:00～14:30

## 2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

ブライダル業界が求めるスキルの向上を目指す

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
ブライダル知識 (ブライダルファッション実習)	新婦のウエディングドレス及び新郎のタキシードの着付方法を実習を通じて学ぶことにより、ブライダル業界が求めるスキルの向上を目指す。	株式会社エッセ

## 3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

業界の現状に即した知識を学び、スキルを修得する。

## 4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成27年4月1日現在

名 前	所 属
小林 隆	有限会社東武旅行サービス
関口 恭一	株式会社CALMO(カフェ・カルモ)
西田 篤史	株式会社Feeling Design
高木 友子	公益財団法人日本ケアフィット共育機構
鈴木 俊恭	卒業生
勢川 直樹	卒業生

(学校関係者評価結果の公表方法)

[URL:http://www.tit.ac.jp/](http://www.tit.ac.jp/)

## 5. 情報提供

(情報提供の方法)

[URL:http://www.tit.ac.jp/](http://www.tit.ac.jp/)



(別紙様式2)

## 授業科目等の概要

(観光専門課程ブライダルビジネス学科ドレスコーディネーター専攻) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当 年次・ 学期	授 業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企 業 等 と の 連 携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			就職対策	就職活動に必要な自己分析、自己PR、志望動機、履歴書の書き方などの力を身に付ける	1 後 2 前	64	4	○			○	○			
○			ビジネスマナー	「秘書検定2級」取得を目指しながら、会社の仕組み、人間関係の構築の仕方、敬語、ビジネス文書の書き方などのマナーを身に付ける。	1 前 2 後	64	4	○			○	○			
○			業界研究	ブライダル業界における職種や企業研究	1 後 2 前	64	4	○			○	○			
○			ウエディングセレモニー	結婚式の各スタイルにおけるしきたりを学び、模擬挙式の発表を行う	1 通	96	6	△			○	○	○	○	
○			ヘアメイク実習	ヘアメイクの基礎を身に付ける	1 通	128	8				○	○		○	
○			フラワー実習	フラワーを使ってドレスに合わせたブーケやヘアアクセサリーの作成技術を学ぶ	1 前	64	4				○	○		○	
○			衣装知識 (ドレスメーカー)	オリジナルドレスの製作をすることでドレスが店頭に出るまでの流れ、ドレスの構造を学ぶ	1 通	64	4				○	○			
○			ネイル実習	ネイルスペシャリスト技能検定及びジェルネイル技能検定の取得を目指しつつネイルリストとしての技術を身に付ける	1 通	64	4				○	○		○	
○			レストランサービス技能士 (ブライダル情勢論)	ブライダル業界における各職種のトレンドを学ぶ	1 前	32	2	○			○	○			
合計				科目	単位時間( 単位)										

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	16週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

(別紙様式 2)

## 授業科目等の概要

(観光専門課程ブライダルビジネス学科ドレスコーディネーター専攻) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			パーティーサービス実習 (披露宴制作Ⅰ)	披露宴を行うために必要な役割、準備の仕方、流れを実習を通じて学ぶ	1通	64	4			○	○		○	○	
○			舞台演出 (披露宴制作Ⅱ)	模擬披露宴の準備から発表までを各自が主体的に行う	1後2前	64	4			○	○		○	○	
○			ブライダル知識 (ブライダルファッション実習)	ウエディングドレスの着付け、小物の合わせ方を学ぶ	1後	32	2			○	○			○	○
○			フォーマルウエア知識 (各種概論)	観光業界全般について学ぶことで、視野を広げ、各自が目指す業界との関係を学ぶ	1通	64	4	○			○		○		
○			ユニバーサルホスピタリティ (ブライダルゼミ)	産学協同に向けた実践	1通	64	4		○		○			○	
○			カラーコーディネート (パーソナルカラー)	各お客様に似合うカラーの見極め方を学ぶ	1通2通	128	8	△			○	○		○	
○			ファッション販売検定対策 (筆記対策(一般常識))	就職試験に向けた基礎学力をつける	1後2前	64	4	○			○			○	
○			インターンシップ	実践力を身に付けるため、企業で研修を行う	1後	64	4				○	○			
○			MC実習 (立ち振る舞い)	接客業に必要な立ち居振る舞いを身に付ける	2前	32	2				○	○		○	
合計				科目	単位時間(単位)										

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	16週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

## 授業科目等の概要

(観光専門課程ブライダルビジネス学科ドレスコーディネーター専攻) 平成27年度																
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携	
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任		
○			コーディネーター実務 (ドレスコーディネーター実務)	ドレスコーディネーターとしての実務を学ぶ	2通	64	4			○	○			○		
○			A B C 検定対策	アシスタントブライダルコーディネーター検定対策	2後	32	2	○			○				○	
○			卒業制作	2年間習得してきたことをもとにブライダル業界へ新たな提案を行う産学協同イベント	2後	64	4		○		○			○	○	
○			スキルアップ	就職活動に必要な面接、グループディスカッションなどの力を集中的に見に付ける	2前	32	2	○			○			○		
○			パーソナルカラー	各お客様に似合うカラーの見極め方を学ぶ	2通	128	8	△			○	○			○	
○			衣装販売テクニック (ドレスコーディネーター実務)	ドレスコーディネーターとしての実務を学ぶ	2通	64	4				○	○			○	
○			ネイルエキスパート	ネイルスペシャリスト技能検定及びジェルネイル技能検定の取得を目指しつつネイリストとしての技術を身に付ける	2通	64	4				○	○			○	
○			ヘアメイク実習Ⅱ	ブライダルヘアメイクの技術を学ぶ	2通	128	8				○	○			○	
○			エステ実習 (サロン実習)	ドレスサロンにおける接客を学ぶ	2前後	128	8				○	○		○		
合計				科目	単位時間(単位)											

卒業要件及び履修方法		授業期間等	
		1学年の学期区分	2期
		1学期の授業期間	16週

## (留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

(別紙様式 2)

授業科目等の概要

(観光専門課程ブライダルビジネス学科ドレスコーディネーター専攻) 平成27年度																
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携	
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任		
	○		ウエディングアイテムデザイン	ドレスに合わせる小物類の製作	2通	64	4			○	○			○		
	○		アロマセラピー (フォーマルウェア検定対策)	フォーマルウェア検定対策	2通	64	4	○			○				○	
	○		ドレスメンテナンス (衣装メンテナンス)	ドレスコーディネーターの業務の一つである衣装メンテナンスの技術を身に付ける	2前	32	2			○	○			○		
	○		和装知識 (和装実習&知識)	和装の知識と着付けの技術を身に付ける	2前	32	2			○	○				○	
	○		ドレスコーディネート (衣装トータルコーディネート)	新郎新婦のトータルの衣装の合わせ方、小物類の合わせ方を学ぶ	2後	32	2			○	○				○	
	○		ドレススタイルデザイン (衣装スタイル知識)	婚礼衣装に関わる各スタイルの違いを学ぶ	2後	32	2	○			○				○	
		○	ネイル実習	ネイルスペシャリスト技能検定及びジェルネイル技能検定の取得を目指しつつネイリストとしての技術を身に付ける	1前2通	96	6	○			○				○	
		○	PC実習	Word, Excel, Powerpointなどの基本的操作を身に付ける	1通	64	4	○				○			○	
		○	手話	接客に必要な手話を学ぶ	1後2通	96	6	△			○	○			○	
合計				科目	単位時間( 単位)											

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	16週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

(別紙様式2)

授業科目等の概要

(観光専門課程ブライダルビジネス学科ドレスコーディネーター専攻) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
		○	接客英語	接客で使う英語のスキル向上を目指す	1前	32	2	○			○		○	○	
		○	英会話	英語力の語学向上を図る	1後 2通	96	2			○	○			○	
		○	ブライダルビジネス論	ブライダル業界全般について学ぶ	1後	32	2	○			○		○		
		○	ヘアメイクキャリアアップ	ブライダルヘアメイクの技術をさらに向上させる	2通	128	8			○	○			○	
		○	レストランサービス技能士	国家資格取得に向けての検定対策	2前	32	2	○			○		○		
		○	フラワー実習	フラワーを使ってドレスに合わせたブーケやヘアアクセサリーの作成技術を学ぶ	2通	64	4			○	○			○	
		○	空間コーディネート	披露宴会場などの空間のコーディネートに関する技術を身に付ける	2後	32	2			○	○			○	
		○	ブライダル情勢論	ブライダル業界における各職種のトレンドを学ぶ	2前	32	2	○			○			○	
		○	海外研修旅行	海外のチャペルやホテルを見学する	1後 2後	64	4			○		○	○		
合計					45科目		2944単位時間( 184単位)								

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
卒業要件・・・108単位以上を取得。 その内必修・選択必修科目は90単位以上取得しなければならない	1学年の学期区分	2期
履修方法・・・必修選択・自由選択科目は1回目の授業開始前までに希望をとる	1学期の授業期間	16週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

## 職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地				
東京観光専門学校	昭和57年10月1日	玉井 正人	〒162-0843 東京都新宿区市谷田町3丁目21番地 (電話) 03-3235-5713				
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地				
学校法人 東京安達学園	昭和42年1月12日	安達 暁子	〒102-0081 東京都千代田区四番町11番地 (電話) 03-3221-0202				
目的	ニーズが多様化しているブライダル業界においてヘアメイクを手掛ける人材の育成を目的とする ①企業と連携した実習授業を行いブライダル業界における高い専門的な技術と知識の修得を図る。 ②一般教養としてビジネスマナーやコミュニケーション能力の向上を目指す。						
分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
商業実務	観光専門課程	ブライダルビジネス学科 (ブライダルヘアメイク専攻)	平成12年2月8日文部 科学省告示第15号	-			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1792	672	128	2144	0	0
単位時間							
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数			
400人	183人	6人	10人	16人			
学期制度	■前期:4月1日～9月30日 ■後期:10月1日～3月31日		成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 出席率、試験、授業態度による総合評価			
長期休み	■学年始:4月1日 ■夏季:7月25日～8月31日 ■冬季:12月24日～1月7日 ■春季:3月1日～3月31日 ■学年末:3月31日		卒業・進級条件	卒業単位の取得が条件			
生徒指導	■クラス担任制: 有 ■長期欠席者への指導等の対応 個人面談や三者面談、カウンセラーの紹介を行っている		課外活動	■課外活動の種類 各種イベント、ボランティア活動、クラブ活動を行っている ■サークル活動: 有			
就職等の状況	■主な就職先、業界等 結婚式場、ウエディングプランナー 衣装会社、ホテルなど ■就職率 <sup>※1</sup> : 100% ■卒業者に占める就職者の割合 <sup>※2</sup> : 90.3% ■その他  (平成26年度卒業者に関する平成27年5月1日時点の情報)		主な資格・検定等	アシスタントブライダルコーディネーター 秘書検定 TOEIC 実用英語技能検定 等			
中途退学の現状	■中途退学者 14名 平成26年4月1日 在学者 183名 (平成26年4月1日 入学者を含む) 平成27年3月31日 在学者 169名 (平成27年3月31日 卒業者を含む)		■中退率 8%				
■中途退学の主な理由 進路変更、経済的理由、学習意欲の喪失							
■中退防止のための取組 担任との個人面談、保護者との面談、初年度教育の徹底、補習の実施など							
ホームページ	<a href="http://www.tit.ac.jp/">http://www.tit.ac.jp/</a>						

## 1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

業界が必要とするスキルを効果的にカリキュラムに反映させることを目的とする

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成27年4月1日現在

名 前	所 属
西田 篤史	株式会社FeelingDesign
鷺坂 伸子	株式会社エッセ
野口 幸一	一般財団法人ホスピタリティ機構

(開催日時)

平成27年6月17日 10:00～11:30

平成27年8月27日 13:00～14:30

## 2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

ブライダル業界が求めるスキルの向上を目指す

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
ブライダル知識 (ブライダルファッション実習)	新婦のウエディングドレス及び新郎のタキシードの着付方法を実習を通じて学ぶことにより、ブライダル業界が求めるスキルの向上を目指す。	株式会社エッセ

## 3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

業界の現状に即した知識を学び、スキルを修得する。

## 4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成27年4月1日現在

名 前	所 属
小林 隆	有限会社東武旅行サービス
関口 恭一	株式会社CALMO(カフェ・カルモ)
西田 篤史	株式会社Feeling Design
高木 友子	公益財団法人日本ケアフィット共育機構
鈴木 俊恭	卒業生
勢川 直樹	卒業生

(学校関係者評価結果の公表方法)

[URL:http://www.tit.ac.jp/](http://www.tit.ac.jp/)

## 5. 情報提供

(情報提供の方法)

[URL:http://www.tit.ac.jp/](http://www.tit.ac.jp/)

授業科目等の概要

(観光専門課程ブライダルビジネス学科ブライダルヘアメイク専攻) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当 年次・ 学期	授 業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業 等との 連携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験・ 実 習・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			就職対策	就職活動に必要な自己分析、自己PR、志望動機、履歴書の書き方などの力を身に付ける	1後 2前	64	4	○			○	○			
○			ビジネスマナー	「秘書検定2級」取得を目指しながら、会社の仕組み、人間関係の構築の仕方、敬語、ビジネス文書の書き方などのマナーを身に付ける。	1前 2後	64	4	○			○	○			
○			業界研究	ブライダル業界における職種や企業研究	1後	32	2	○			○	○			
○			ウエディングセレモニー	結婚式の各スタイルにおけるしきたりを学び、模擬挙式の発表を行う	1通	96	6	△			○	○	○	○	
○			ヘアメイク実習	ブライダルヘアメイクの技術を学ぶ	1通	128	8				○	○		○	
○			フラワー実習	フラワーを使ってドレスに合わせたブーケやヘアアクセサリーの作成技術を学ぶ	1前	64	4				○	○		○	
○			衣裳知識	衣裳に関する知識とドレスサロンにおける実務を学ぶ	1通	64	4	△			○	○	○		
○			ネイル実習	ネイルスペシャリスト技能検定及びジェルネイル技能検定の取得を目指しつつネイルリストとしての技術を身に付ける	1通	64	4				○	○		○	
○			レストランサービス技能士 (ブライダル情勢論)	ブライダル業界における各職種のトレンドを学ぶ	1前	32	2	○			○	○			
合計				科目	単位時間( 単位)										

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	16週

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。



授業科目等の概要

(観光専門課程ブライダルビジネス学科ブライダルヘアメイク専攻) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験・ 実 習・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			パーティーサービス実習 (披露宴制作Ⅰ)	披露宴を行うために必要な役割、準備の仕方、流れを実習を通じて学ぶ	1通	64	4			○	○		○	○	
○			舞台演出 (披露宴制作Ⅱ)	模擬披露宴の準備から発表までを各自が主体的に行う	1後2前	64	4			○	○		○	○	
○			ブライダル知識 (ブライダルファッション実習)	ウエディングドレスの着付け、小物の合わせ方を学ぶ	1後	32	2			○	○			○	○
○			フォーマルウエア知識 (各種概論)	観光業界全般について学ぶことで、視野を広げ、各自が目指す業界との関係を学ぶ	1通	64	4	○			○		○		
○			ユニバーサルホスピタリティ (ブライダルゼミ)	産学協同に向けた実践	1通	64	4		○		○			○	
○			カラーコーディネート (パーソナルカラー)	各お客様に似合うカラーの見極め方を学ぶ	1通2通	128	8	△		○	○			○	
○			ファッション販売検定 (筆記対策(一般常識))	就職試験に向けた基礎学力をつける	1後2前	64	4	○			○			○	
○			インターンシップ	実践力を身に付けるため、企業で研修を行う	1後	64	4			○		○			
○			和装着付け (和装実習&知識)	和装の知識と着付けの技術を身に付ける	2前	32	2			○	○			○	
合計				科目	単位時間(単位)										

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	16週

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

授業科目等の概要

(観光専門課程ブライダルビジネス学科ブライダルヘアメイク専攻) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			MC実習 (披露宴制作Ⅱ)	模擬披露宴の準備から発表までを各自が主体的に行う	2前	32	2			○	○		○	○	
○			コーディネーター実務 (立ち振る舞い)	接客業に必要な立ち居振る舞いを身に付ける	2通	64	4			○	○				○
○			ABC検定対策 (ABC検定対策)	アシスタントブライダルコーディネーター検定対策	2後	32	2	○			○				○
○			卒業制作	2年間習得してきたことをもとにブライダル業界へ新たな提案を行う産学協同イベント	2後	64	4		○		○				○
○			スキルアップ	就職活動に必要な面接、グループディスカッションなどの力を集中的に見に付ける	2前	32	2	○			○				○
	○		ヘアメイク実習Ⅱ	ブライダルヘアメイクの技術を学ぶ	2通	128	8			○	○				○
	○		エステ実習	肌の構造を知り、エステティックの基礎を学ぶ	2通	128	8			○	○				○
	○		ネイルエキスパート (ネイル実習)	ネイルスペシャリスト技能検定及びジェルネイル技能検定の取得を目指しつつネイリストとしての技術を身に付ける	2通	64	4			○	○				○
	○		アロマセラピー (ネイル実習)	ネイルスペシャリスト技能検定及びジェルネイル技能検定の取得を目指しつつネイリストとしての技術を身に付ける	2通	64	4			○	○				○
合計															
					科目	単位時間(単位)									

卒業要件及び履修方法		授業期間等	
		1学年の学期区分	2期
		1学期の授業期間	16週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

授業科目等の概要

(観光専門課程ブライダルビジネス学科ブライダルヘアメイク専攻) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
	○		パーソナルカラー	各お客様に似合うカラーの見極め方を学ぶ	2通	128	8	△		○	○			○	
	○		衣装販売テクニック (和装実習&知識)	和装の知識と着付けの技術を身に付ける	2通	64	4			○	○			○	
	○		ウエディングアイテム デザイン	ドレスに合わせる小物類の製作	2通	64	4			○	○			○	
	○		和装知識 (和装ヘアメイク)	和装の際のヘアメイクの技術を身に付ける	2前	32	2			○	○			○	
	○		ドレスメンテナンス (アテンダー実習)	介添えの方法を身に付ける	2前	32	2			○	○			○	
	○		ドレススタイルデザイン (衣装トータルコーディネート)	新郎新婦のトータルの衣装の合わせ方、小物類の合わせ方を学ぶ	2後	32	2			○	○			○	
	○		ドレスコーディネート (衣装トータルコーディネート)	新郎新婦のトータルの衣装の合わせ方、小物類の合わせ方を学ぶ	2後	32	2			○	○			○	
		○	ネイル実習	ネイルスペシャリスト技能検定及びジェルネイル技能検定の取得を目指しつつネイリストとしての技術を身に付ける	1後2通	96	6	○			○			○	
		○	PC実習	Word, Excel, Powerpointなどの基本的操作を身に付ける	1通	64	4	○				○		○	
合計				科目	単位時間(単位)										

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	16週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

授業科目等の概要

(観光専門課程ブライダルビジネス学科ブライダルヘアメイク専攻) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
		<input type="radio"/>	手話	接客に必要な手話を学ぶ	1後2通	96	6	△		○	○			○	
		<input type="radio"/>	接客英語	接客で使う英語のスキル向上を目指す	1前	32	2	○			○		○	○	
		<input type="radio"/>	英会話	英語力の語学向上を図る	1後2通	96	2			○	○			○	
		<input type="radio"/>	ブライダルビジネス論	ブライダル業界全般について学ぶ	1前2通	32	2	○			○		○		
		<input type="radio"/>	ヘアメイクキャリアアップ	ブライダルヘアメイクの技術をさらに向上させる	2通	128	8			○	○			○	
		<input type="radio"/>	レストランサービス技能士	国家資格取得に向けての検定対策	2前	32	2	○			○		○		
		<input type="radio"/>	フラワー実習	フラワーを使ってドレスに合わせたブーケやヘアアクセサリーの作成技術を学ぶ	2通	64	4			○	○			○	
		<input type="radio"/>	空間コーディネート	披露宴会場などの空間のコーディネートに関する技術を身に付ける	2後	32	2			○	○			○	
		<input type="radio"/>	ブライダル情勢論	ブライダル業界における各職種のトレンドを学ぶ	2前	32	2	○			○			○	
合計				科目	単位時間(								単位)		

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	16週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

授業科目等の概要

(観光専門課程ブライダルビジネス学科ブライダルヘアメイク専攻) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
		○	海外研修旅行	海外のチャペルやホテルを見学する	1後2後	64	4			○		○	○		
合計						46科目			2944単位時間(			184単位)			

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
卒業要件・・・108単位以上を取得。 その内必修・選択必修科目は90単位以上取得しなければならない	1学年の学期区分	2期
履修方法・・・必修選択・自由選択科目は1回目の授業開始前までに希望をとる	1学期の授業期間	16週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

## 職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地				
東京観光専門学校	昭和57年10月1日	玉井 正人	〒162-0843 東京都新宿区市谷田町3丁目21番地 (電話) 03-3235-5713				
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地				
学校法人 東京安達学園	昭和42年1月12日	安達 暁子	〒102-0081 東京都千代田区四番町11番地 (電話) 03-3221-0202				
目的	ニーズが多様化しているブライダル業界が求める「フローリスト」の育成を目的とする ①企業と連携した実習授業を行いブライダル業界における高い専門的な技術と知識の修得を図る。 ②一般教養としてビジネスマナーやコミュニケーション能力の向上を目指す。						
分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
商業実務	観光専門課程	ブライダルビジネス学科 (ブライダルフラワー専攻)	平成12年2月8日文部 科学省告示第15号	-			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1792	1024	128	1408	0	0
単位時間							
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数			
400人	183人	6人	10人	16人			
学期制度	■前期:4月1日～9月30日 ■後期:10月1日～3月31日		成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 出席率、試験、授業態度による総合評価			
長期休み	■学年始:4月1日 ■夏季:7月25日～8月31日 ■冬季:12月24日～1月7日 ■春季:3月1日～3月31日 ■学年末:3月31日		卒業・進級条件	卒業単位の取得が条件			
生徒指導	■クラス担任制: 有 ■長期欠席者への指導等の対応 個人面談や三者面談、カウンセラーの紹介を行っている		課外活動	■課外活動の種類 各種イベント、ボランティア活動、クラブ活動を行っている ■サークル活動: 有			
就職等の状況	■主な就職先、業界等 結婚式場、ウエディングプランナー 衣装会社、ホテルなど ■就職率 <sup>※1</sup> : 100% ■卒業者に占める就職者の割合 <sup>※2</sup> : 90.3% ■その他  (平成26年度卒業者に関する平成27年5月1日時点の情報)		主な資格・検定等	アシスタントブライダルコーディネーター 秘書検定 TOEIC 実用英語技能検定 等			
中途退学の現状	■中途退学者 14名 平成26年4月1日 在学者 183名 (平成26年4月1日 入学者を含む) 平成27年3月31日 在学者 169名 (平成27年3月31日 卒業者を含む)		■中退率 8%				
■中途退学の主な理由 進路変更、経済的理由、学習意欲の喪失							
■中退防止のための取組 担任との個人面談、保護者との面談、初年度教育の徹底、補習の実施など							
ホームページ	<a href="http://www.tit.ac.jp/">http://www.tit.ac.jp/</a>						

## 1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

業界が必要とするスキルを効果的にカリキュラムに反映させることを目的とする

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成27年4月1日現在

名 前	所 属
西田 篤史	株式会社FeelingDesign
鷺坂 伸子	株式会社エッセ
野口 幸一	一般財団法人ホスピタリティ機構

(開催日時)

平成27年6月17日 10:00～11:30

平成27年8月27日 13:00～14:30

## 2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

ブライダル業界が求めるスキルの向上を目指す

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
ブライダル知識 (ブライダルファッション実習)	新婦のウエディングドレス及び新郎のタキシードの着付方法を実習を通じて学ぶことにより、ブライダル業界が求めるスキルの向上を目指す。	株式会社エッセ

## 3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

業界の現状に即した知識を学び、スキルを修得する。

## 4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成27年4月1日現在

名 前	所 属
小林 隆	有限会社東武旅行サービス
関口 恭一	株式会社CALMO(カフェ・カルモ)
西田 篤史	株式会社Feeling Design
高木 友子	公益財団法人日本ケアフィット共育機構
鈴木 俊恭	卒業生
勢川 直樹	卒業生

(学校関係者評価結果の公表方法)

[URL:http://www.tit.ac.jp/](http://www.tit.ac.jp/)

## 5. 情報提供

(情報提供の方法)

[URL:http://www.tit.ac.jp/](http://www.tit.ac.jp/)

授業科目等の概要

(観光専門課程ブライダルビジネス学科ブライダルフラワー専攻) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当 年次・ 学期	授 業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業 等との 連携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験・ 実 習・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			就職対策	就職活動に必要な自己分析、自己PR、志望動機、履歴書の書き方などの力を身に付ける	1 後 2 前	64	4	○			○	○			
○			ビジネスマナー	「秘書検定2級」取得を目指しながら、会社の仕組み、人間関係の構築の仕方、敬語、ビジネス文書の書き方などのマナーを身に付ける。	1 前 2 後	64	4	○			○	○			
○			業界研究	ブライダル業界における職種や企業研究	1 後 2 通	96	6	○			○	○			
○			ウェディングセレモニー	結婚式の各スタイルにおけるしきたりを学び、模擬挙式の発表を行う	1 通	96	6	△			○	○	○	○	
○			ヘアメイク実習 (ガーデニング・園芸実習)	草木や花の育て方を学ぶ	1 前	64	4				○	○		○	
○			フラワー実習	フラワーを使ってドレスに合わせたブーケやヘアアクセサリーの作成技術を学ぶ	1 前	64	4				○	○		○	
○			衣装知識 (フラワー知識)	花に関する知識を学ぶ	1 通	64	4	○			○			○	
○			フォーマルウエア検定 (各種概論)	観光業界全般について学ぶことで、視野を広げ、各自が目指す業界との関係を学ぶ	1 後	32	2	○			○		○		
○			レストランサービス技能士 (ブライダル情勢論)	ブライダル業界における各職種のトレンドを学ぶ	1 通 2 前	96	6	○			○		○		
合計				科目											

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	16週

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3 (3) の要件に該当する授業科目について○を付すこと。



授業科目等の概要

(観光専門課程ブライダルビジネス学科ブライダルフラワー専攻) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			パーティーサービス実習 (披露宴制作Ⅰ)	披露宴を行うために必要な役割、準備の仕方、流れを実習を通じて学ぶ	1通2通	128	8			○	○		○	○	
○			舞台演出 (披露宴制作Ⅱ)	模擬披露宴の準備から発表までを各自が主体的に行う	1後2前	64	4			○	○		○	○	
○			空間コーディネート	披露宴会場などの空間のコーディネートに関する技術を身に付ける	1後2通	96	6			○	○			○	
○			テーブルコーディネート	花やバルーンを使ったテーブルコーディネートの方法を学ぶ	1後	32	2			○	○			○	
○			ブライダル知識 (ブライダルファッション実習)	ウエディングドレスの着付け、小物の合わせ方を学ぶ	1後	32	2			○	○			○	○
○			カラーコーディネート	色彩検定対策	1通2前	96	6	○			○			○	
○			接客英語 (筆記対策(一般常識))	就職試験に向けた基礎学力をつける	1前	32	2	○			○			○	
○			ユニバーサルホスピタリティ (ブライダルゼミ)	産学協同に向けた実践	1通	64	4		○		○			○	
○			PC実習	Word, Excel, Powerpointなどの基本的操作を身に付ける	1通	64	4			○	○			○	
合計															
					科目	単位時間(単位)									

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	16週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

### 授業科目等の概要

(観光専門課程ブライダルビジネス学科ブライダルフラワー専攻) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			インターンシップ	実践力を身に付けるため、企業で研修を行う	1後	64	4			○		○			
○			和装着付け	和装の知識と着付けの技術を身に付ける	2前	32	2			○	○				○
○			ビバレッジ実習 (立ち振る舞い)	接客業に必要な立ち居振る舞いを身に付ける	2通	64	4			○	○				○
○			MC実習 (接客実習(プレゼンテーション))	接客の際に必要なお客様への提案の仕方学ぶ	2前	32	2			○	○				○
○			コーディネーター実務 (ウエディングプランナー実務)	ウエディングプランナーの実務を学ぶことで、結婚式の準備の流れを学ぶ	2通	64	4	○			○				○
○			空間デザイン (PC)	店舗内の装飾を学ぶ	2前	32	2				○	○			○
○			ディスプレイデコレーション (POP・ちらし作成)	フラワーショップでの仕事の際に必要なPOPやちらしの作成方法を学ぶ	2後	32	2				○	○			○
○			ウエディングプロデュース (キャリアプランニング)	一般常識を学びつつ、社会に出てからのキャリアの積み方を考える	2前	32	2				○	○			○
○			ウエディングアイテムデザイン (ラッピング実習)	花束やフラワーアレンジメントのラッピングの技術を身に付ける	2後	64	4				○	○			○
合計															
					科目	単位時間(単位)									

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	16週

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

授業科目等の概要

(観光専門課程ブライダルビジネス学科ブライダルフラワー専攻) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			A B C検定対策	アシスタントブライダルコーディネーター検定対策	2後	32	2	○			○			○	
○			卒業制作	2年間習得してきたことをもとにブライダル業界へ新たな提案を行う産学協同イベント	2後	64	4		○		○		○	○	
○			スキルアップ	就職活動に必要な面接、グループディスカッションなどの力を集中的に見に付ける	2前	32	2	○			○		○		
		○	フードコーディネーター	TOEICスコア向上のための海外留学	1通2通	128	8	○				○		○	
		○	英検対策&TOEIC	実用英語検定の取得やTOEICスコア向上を目指す	1通2前	192	12	○			○		○	○	
		○	手話	接客に必要な手話を学ぶ	1後2通	96	6	△			○	○		○	
		○	ヘアメイク実習	ブライダルヘアメイクの技術を学ぶ	2通	64	4				○	○		○	
		○	エステ実習	肌の構造を知り、エステティックの基礎を学ぶ	2通	64	4				○	○		○	
		○	ネイル実習	ネイルスペシャリスト技能検定及びジェルネイル技能検定の取得を目指しつつネイルリストとしての技術を身に付ける	2通	64	4				○	○		○	
合計				科目	単位時間(単位)										

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	16週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

授業科目等の概要

(観光専門課程ブライダルビジネス学科ブライダルフラワー専攻) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
		○	フラワーキャリアアップ	フラワーを使ってドレスに合わせたブーケやヘアアクセサリーの作成技術を学ぶ	2通	64	4			○	○			○	
		○	カラーコーディネート	色彩検定対策	2後	32	2	○			○			○	
		○	海外研修旅行	海外のチャペルやホテルを見学する	1後 2後	64	4			○		○	○		
合計						39科目	2560単位時間( 160単位)								

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
卒業要件・・・108単位以上を取得。 その内必修科目は90単位以上取得しなければならない	1学年の学期区分	2期
履修方法・・・自由選択科目は1回目の授業開始前までに希望をとる	1学期の授業期間	16週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

## 職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地				
東京観光専門学校	昭和57年10月1日	玉井 正人	〒162-0843 東京都新宿区市谷田町3丁目21番地 (電話) 03-3235-5713				
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地				
学校法人 東京安達学園	昭和42年1月12日	安達 暁子	〒102-0081 東京都千代田区四番町11番地 (電話) 03-3221-0202				
目的	ニーズが多様化しているブライダルにおける演出を手掛ける人材の育成を目的とする ①企業と連携した実習授業を行いブライダル業界における高い専門的な技術と知識の修得を図る。 ②一般教養としてビジネスマナーやコミュニケーション能力の向上を目指す。						
分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
商業実務	観光専門課程	ブライダルビジネス学科 (イベントプロデュース専攻)	平成12年2月8日文部 科学省告示第15号	-			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1920	1408	256	1408	0	0
単位時間							
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数			
400人	183人	6人	10人	16人			
学期制度	■前期:4月1日～9月30日 ■後期:10月1日～3月31日		成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 出席率、試験、授業態度による総合評価			
長期休み	■学年始:4月1日 ■夏季:7月25日～8月31日 ■冬季:12月24日～1月7日 ■春季:3月1日～3月31日 ■学年末:3月31日		卒業・進級条件	卒業単位の取得が条件			
生徒指導	■クラス担任制: 有 ■長期欠席者への指導等の対応 個人面談や三者面談、カウンセラーの紹介を行っている		課外活動	■課外活動の種類 各種イベント、ボランティア活動、クラブ活動を行っている ■サークル活動: 有			
就職等の状況	■主な就職先、業界等 結婚式場、ウエディングプランナー 衣装会社、ホテルなど ■就職率 <sup>※1</sup> : 100% ■卒業者に占める就職者の割合 <sup>※2</sup> : 90.3% ■その他 (平成26年度卒業者に関する平成27年5月1日時点の情報)		主な資格・検定等	アシスタントブライダルコーディネーター 秘書検定 TOEIC 実用英語技能検定等			
中途退学の現状	■中途退学者 14名 平成26年4月1日 在学者 183名 (平成26年4月1日 入学者を含む) 平成27年3月31日 在学者 169名 (平成27年3月31日 卒業者を含む)		■中退率 8%				
■中途退学の主な理由 進路変更、経済的理由、学習意欲の喪失							
■中退防止のための取組 担任との個人面談、保護者との面談、初年度教育の徹底、補習の実施など							
ホームページ	<a href="http://www.tit.ac.jp/">http://www.tit.ac.jp/</a>						

## 1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

業界が必要とするスキルを効果的にカリキュラムに反映させることを目的とする

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成27年4月1日現在

名 前	所 属
西田 篤史	株式会社FeelingDesign
鷺坂 伸子	株式会社エッセ
野口 幸一	一般財団法人ホスピタリティ機構

(開催日時)

平成27年6月17日 10:00～11:30

平成27年8月27日 13:00～14:30

## 2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

ブライダル業界が求めるスキルの向上を目指す

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
ブライダルビジネス 実習Ⅲ(ブライダル ファッション実習)	新婦のウエディングドレス及び新郎のタキシードの着付方法を実習を通じて学ぶことにより、ブライダル業界が求めるスキルの向上を目指す。	株式会社エッセ

## 3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

業界の現状に即した知識を学び、スキルを修得する。

## 4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成27年4月1日現在

名 前	所 属
小林 隆	有限会社東武旅行サービス
関口 恭一	株式会社CALMO(カフェ・カルモ)
西田 篤史	株式会社Feeling Design
高木 友子	公益財団法人日本ケアフィット共育機構
鈴木 俊恭	卒業生
勢川 直樹	卒業生

(学校関係者評価結果の公表方法)

[URL:http://www.tit.ac.jp/](http://www.tit.ac.jp/)

## 5. 情報提供

(情報提供の方法)

[URL:http://www.tit.ac.jp/](http://www.tit.ac.jp/)

授業科目等の概要

(観光専門課程ブライダルビジネス学科イベントプロデュース専攻) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当 年次・ 学期	授 業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業 等との 連携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験・ 実 習・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			ブライダルビジネス実務Ⅰ (業界研究)	ブライダル業界における職種や企業研究	1通	128	8	○			○		○		
○			ブライダルビジネス実務Ⅱ (ウエディングセレモニー(挙式))	結婚式の各スタイルにおけるしきたりを学び、模擬挙式の発表を行う	1通	64	4	△			○	○	○	○	
○			ブライダルビジネス実務Ⅲ (ブライダル情勢論)	ブライダル業界における各職種のトレンドを学ぶ	1通 2通	160	10	○			○		○		
○			就職対策・ビジネスマナー	就職活動に必要な自己分析、自己PR、志望動機、履歴書の書き方、また「秘書検定2級」取得を目指しながら、会社の仕組み、人間関係の構築の仕方、敬語、ビジネス文書の書き方などのマナーを身に付ける。	1通 2通	128	8	○			○		○		
○			接客英語 (筆記対策(一般常識))	就職試験に向けた基礎学力をつける	1通	64	4	○			○			○	
○			料飲サービス実務Ⅰ (披露宴制作ⅠⅡ)	披露宴を行うために必要な役割、準備の仕方、流れを実習を通じて学び模擬披露宴の準備から発表までを各自が主体的に行う	1通 2通	160	10				○	○		○	○
○			料飲サービス実務Ⅱ (映像製作)	撮影カメラの扱い方および映像の収録、編集を学ぶ	1通	64	4				○	○			○
○			料飲サービス実務Ⅲ (選曲知識)	結婚式、披露宴の際の各場面に合わせた音楽の選び方	1通 2通	128	8				○	○			○
○			ブライダルビジネス実習Ⅰ (披露宴知識)	披露宴に必要な事柄の由来などを学ぶことで、披露宴に対する知識を深める	1通	64	4	○			○		○		
合計				科目	単位時間( 単位)										

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	16週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

授業科目等の概要

(観光専門課程ブライダルビジネス学科イベントプロデュース専攻) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			ブライダルビジネス実習Ⅱ (インターンシップ)	実践力を身に付けるため、企業で研修を行う	1後	64	4			○		○			
○			ブライダルビジネス実習Ⅲ (ブライダルファッション実習)	ウエディングドレスの着付け、小物の合わせ方を学ぶ	1後	32	2			○	○			○	○
○			リアルビジネスⅠ (ブライダルゼミ)	産学協同に向けた実践	1前	32	2		○		○			○	
○			リアルビジネスⅡ (卒業制作)	2年間習得してきたことをもとにブライダル業界へ新たな提案を行う産学協同イベント	1後2後	64	4		○		○			○	○
○			リアルビジネスⅢ (卒業制作)	2年間習得してきたことをもとにブライダル業界へ新たな提案を行う産学協同イベント	2前	32	2		○		○			○	○
○			演出論Ⅰ (演出企画)	イベントの演出についてを学ぶ	1通	64	4		○		○			○	
○			パソコン実習	Word, Excel, Powerpointなどの基本的操作を身に付ける	1通2通	128	8			○	○			○	
○			ホスピタリティ産業論Ⅱ (各種概論)	観光業界全般について学ぶことで、視野を広げ、各自が目指す業界との関係を学ぶ	1前	32	2	○			○			○	
○			ウエディングプロデュース論 (音響・照明オペレーション実習)	結婚式、披露宴の際に必要な音響および照明の実践	2通	128	8			○	○			○	
合計															
					科目	単位時間( 単位)									

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	16週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。



(別紙様式 2)

授業科目等の概要

(観光専門課程ブライダルビジネス学科イベントプロデュース専攻) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			コーディネーター実務 (イベント知識)	イベントの企画の立案から実行までの理論を学ぶ	2通	64	4	○			○			○	
○			会場装飾実務 (空間コーディネーター)	会場の演出の実践	2通	128	8			○	○				○
○			会場装飾概論 (ホテル概論)	ホテル業界について学ぶ	2通	128	8	○			○				○
○			インテリアコーディネート (カラーコーディネート検定対策)	色彩検定対策	2通	64	4	○			○				○
		○	検定対策	レストランサービス技能検定3級・フォーマルウエア検定・色彩検定等の取得を目指す	1通 2通	256	16	○			○				○
		○	検定補習	レストランサービス技能検定3級・フォーマルウエア検定・色彩検定等の取得のための補習授業	1通 2通	256	16	○				○			○
		○	語学	実用英語検定の取得やTOEICスコアの向上を目指す	1通 2通	256	16	△			○	○		○	○
		○	メイク	ブライダルヘアメイクの技術を学ぶ	1通 2通	128	8				○	○		○	
		○	フラワー	ブーケ及び会場装飾の為の花の技術を身に付ける	1通 2通	128	8	○				○			○
合計				科目	単位時間(単位)										

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	16週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。

授業科目等の概要

(観光専門課程ブライダルビジネス学科イベントプロデュース専攻) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
		○	インターンシップ	実践力を身に付けるため、企業で研修を行う	1通	128				○		○			
合計						28科目									3072単位時間( 192単位)

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
卒業要件・・・108単位以上を取得。 その内必修科目は96単位以上取得しなければならない	1学年の学期区分	2期
履修方法・・・自由選択科目は1回目の授業開始前までに希望をとる	1学期の授業期間	16週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。